



# けやきの会便り

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 埼玉県支部

NPO法人 KHJ 埼玉「けやきの会家族会」会報 No186(2020年4月5日発行)

家族と家族をつなぐ「コミュニケーション」ペーパー <http://www.khj-keyaki.com/>

前回(3月1日)の月例会では

## ★ガイダンス けやきの会 田口代表

・コロナウイルスにともなう月例会・学習会等開催中止のお知らせ(通知文にて)・冊子「学習会記録集」の完成と販売(チラシにて)・親父の会ご案内(篠原)・けやきの会アンケート調査の実施

## ★本日はTVシンポジウム 引きこもり115万人(2019・10・19NHK放送)のDVDを視聴

司会は国谷裕子さん。興味深く、また勇気づけられました。出席者は各地で実績を挙げたひきこもり担当の方、またひきこもり経験者、KHJリーダ代表、厚労省の担当者等、多数の参会でおこなわれました。人口3200人の秋田県藤里町菊池さんの実践 まず一軒ずつ訪問調査をスタートしました。10人程度と思っていた該当者が113人もいてその多さに驚きました。就職した会社に適応出来ず退職、その後は30回応募しても不採用となり、その後10年も引きこもっているという人など制度の狭間で取り残されていた人達です。訪問、カウンセリングしてもうまくいきませんでした。そこで就職の採用試験のための研修会を設定したら、何と、多くの方が来られたのでした。準備した就労支援施設にて今85の方が就労しています。必要なのは支援ではなく、役割、仕事なのでした。怠け者を社会で世話するのか、と言っていた人も見る目が変わりました。人口40万の大阪豊中市の勝部さんの取組(6000人の方がひきこもっている) 中学で暴力やいじめに遭った人、大学で挫折した人、人間関係で仕事を辞めた人、会社をくびになった人…。多くの人が自分は駄目だ、普通に届かない、と思っていたようでした。社会福祉協議会を中心に何でも相談センター、家族会、さらにはひきこもり者の居場所「びーのびーの」を開設しました。一人ひとりへのオーダーメイドの支援を行い、ことに皆さんの自己肯定感を高めることに努めました。びーのマルシェ店が成功し地域との接点が出来ました。これをきっかけに多くの方が社会復帰し現在もその流れが継続中とのことです。大分県の谷口さんの取組 臨床心理士等80人ボランティア250人で構成するNPOです。県内全域で活動を展開されています。死、死と落書きして暴れる小6の子、家族からの「このままでは子どもを殺す」という電話への対応から事例紹介は始まりました。この組織の特色でもある訪問支援を何回か行い危機を脱したのです。カードゲームが好きな子とカードゲームができる職員と一緒に遊びながら信頼関係を築き改善につなげた、ということでした。谷口さんたちはケース毎に対策会議を行い丁寧な事前準備によりリスクに対応します。ひきこもりと関わりのある貧困、介護の支援もします。また、不登校の支援では登校してからも支援を続けます。大分ではパソコンで学習すると登校扱いにできることになりました。最後のコメント 谷口さんは「力を合わせて不登校・ひきこもりを全国でなくせば日本を明るくできるのではないのでしょうか」と。菊池さんと勝部さんは「私たちのしたことは全国でできるのではないか」と発言されました。神野直彦さんは「日本をやり直しがきく社会にしていける必要性」を、森下さんは「実行性ある支援をしてほしい」と締めくくられました。以上を見終わって筆者も菊池さん勝部さん谷口さんのような人が日本の市町村に一人ずつでもいれば、ひきこもり問題は解決するのではないかと、思いました。

5月の月例会は5月3日(日)午後1時から受付 ワッツ西館(岩槻駅東口コミュセン) (地図3ページ)

5月の月例会は、田口代表による「しゃべらない、人と会おうとしない、外出しない子どもに届く会話の工夫」をお話していただきます。少しずつ社会に近づくためのアイデアや工夫を考える機会にしたいと思えます。 ※4月に開催を予定していた「お金の見通しとキャッシュフロー表の作成」は浜田裕也氏にお願いし8月に延期しておこなうことになりました。

**New!** 【オヤジの会開催】

月例会終了後、岩槻駅東口駅前のサイゼリアでオヤジの会をひらきます。お父さん同士で心おきなくなんでも話し合い、

【兄弟姉妹の会】6月20日(土)14:00

岩槻駅東口コミュセン(ワッツ西館)2階  
親御さんが高齢になり悩みが深くなってきたという兄弟姉妹の声が聴かれます。仲間と会い悩みを分かち合いヒントをもらって楽になりましょう。500円

電話相談は随時おこなっています  
(留守の時もあります)

**New!** ひきこもり最前線 個別 CRAFT (Community Reinforcement and Family Training)

このプログラムは CRAFT 認知行動療法の個別版。国のガイドラインに登場するもので、ひきこもり対応の最前線です。『機能分析』、『会話実践練習』、『ホームワーク』を組みこんで親ごさんに問題解決の技法を分かりやすく具体的に学んでもらうためのものです。ひきこもり～コミュニケーションの回復～望ましい行動を増やす～信頼関係の回復～援助の申し出～医療機関や支援機関へつなげる、という流れでテーマ毎に月1回計9回のプログラムに沿って進めます。多くの会員の方に実践していただき、その結果、変化がみられました。『各家庭が臨床現場』、日常生活を安心感で満たすと会話が芽生えます。一方通行であっても挨拶からはじめていき、小さな刺激を加えます。この小さな刺激・反応の連鎖を積み重ねていきます。停滞期を脱する機会にしましょう。個別CRAFTプログラムをご希望の方はお申込みください。

田口(Meyers 先生のCRAFT公認ワークショップ認定)

土日祝も対応

**各種 個別相談 訪問支援 きずな工房・つみ喜への同行支援**

田口代表 林見、今城 KHJ認定ピアサポーターが対応 個人情報を守ります

土日祝も対応

**★年会費 2019 年度分の納入ありがとうございました**

★会員の皆さまにはいつも年会費の納入にご協力頂きお礼申し上げます。2019年度分の年会費の納入期限は9/30迄です。(年会費は会報の作成、印刷、切手代、会場費、「たびだち」等に充てさせていただいております)★過去退会された方の名簿の再登録もできますので希望される方やご不明な点は下記の田口へご連絡ください。納入方法は3通りあります。①令和元年6月同封の郵便振替票をご使用 ②月例会受付にてその場で納入 ③郵便局に設置してある郵便振替票に郵便振替記号番号(下記)を記入しお支払い。 ☆=郵便振替記号 00100-6 番号 504684 特定非営利活動法人KHJ埼玉けやきの会家族会 ●記号、番号を印字してある振替票の再発行をご希望の方は、ご連絡ください。お送りさせていただきます。年会費は「けやきの会便り・旅立ち」の作成、印刷、郵送、会場費などの必要経費です。会員の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

★新入会員への会報お届けは事務手続きの関係でひと月遅れる場合がありますが了承をお願いします。

●お近くのKHJ支部の連絡先.....

- ◎ NPO 法人「楽の会リーラ」市川乙充 (火・木 13:00~17:00) ☎ 03-5944-5730
- ◎ 西東京「萌の会」須賀啓二 FAX 03-3883-2358
- ◎ 山梨県「桃の会」篠崎博子 ☎ 0554-66-4073
- ◎ 神奈川県「虹の会」安田賢二 ☎ 080-2107-1171
- ◎ 横浜「ばらの会」滝口陽子 ☎ 045-370-9195
- ◎ 長野県「らい鳥の会」唐澤秀明 ☎ 080-3433-4904
- ◎ NPO 法人とちぎ「ベリー会」齋藤三枝子 ☎ 028-627-6200
- ◎ 群馬「はるかぜの会」榎本明 ☎ 080-3727-8726
- ◎ 「町田家族会」上野亨二 ☎ 042-810-3553
- ◎ NPO 法人千葉「なの花会」藤江幹子 ☎ 070-2191-4888
- ◎ 茨城県「ひばりの会」荒井俊 ☎ 047-364-7332

KHJ「けやきの会」事務局さいたま市北区盆栽町 190-3 (正会員 入会金 2 千円 年会費 1 万円)(賛助会員 入会金 4 千円 年会費 6 千円)

※ 初めてご参加の方は 月例会、学習会、個別相談会会場で「けやきの会」入会手続きができます。(下見 2 千円) また事前に事務局の田口へ電話にてお問い合わせもできます。048-651-7353 080-3176-6674

★次ページに月例会、学習会プログラム・当事者居場所・連携機関・家族教室その他を掲載 どうぞご覧ください

**新型コロナウイルス感染拡大の防止のため3月学習会は中止となりました**

2/21 としま産業振興プラザにて開催された KHJ 全国ひきこもり家族会連合会主催のシンポジウム「未来の居場所づくり」に当会から3名の理事が出席しました。概要をこの紙面をお借りしてお知らせします。令和元年度厚生労働省社会福祉推進事業「地域共生を目指すひきこもりの居場所づくりの調査研究事業」の助成を受けての開催となりました。内閣府、自治体、支援関係者の方も多くご参加いただきました。シンポジスト9名の様々な居場所の実践報告があり、参加者200名の会場のみなさんと共有することができました。なお、令和元年度6/26に厚労省大臣から「誰にとっても安心して過ごせる場所や自らの役割りを感じられることが生きていくための基盤になる」等のメッセージが発信されています。

**【～「未来の居場所づくり」シンポジウムの概要～】**

**調査 居場所の設置率**・・・居場所の設置率は、ひきこもり地域支援センターで74.5%、自立相談支援窓口で15.5% 今後設置を検討8%。厚労省からの通達は自立相談支援窓口でひきこもりの相談を確実に受けとめるよう要請があり、その中で、1割強の窓口では居場所を開設して取組がはじまっています。

**居場所に求められているものとして**・・・「利用者同士の交流」、継続的運営のための財源の課題、プログラムやメニューありきではなく、安心できる「雰囲気づくり」が居場所を選ぶポイントとされました。

**居場所づくりシンポジストの実践報告から**・・・シンポジストから取組が紹介されました。居場所は「支援」として与えられるものではなく、そこに参加している人が自分の居場所と感じられることが大事であること、「ひとりひとりが私たちの居場所をみんなで作っていきましょう」という気持ちがシェアされました。神戸市では手帳を持っていなくても多機能型という枠で地域活動支援センターを利用でき、厚労省からも柔軟に制度を運用していくことが大切としています。利用者へ交通費補助があれば、行きたい居場所を選んで行ける、という発信もありました。情報発信が促進されるために、LINEの活用、オンライン当事者会の可能性、口コミから広がる居場所、立派な人を世話人に置かない、身分や立場を分けない敷居の低さ、フラットな場づくり、居場所の担い手を作っていくために理解してくれる人、仲間を増やしていくことの大切さなども発信され、みなさんと共有することができました。

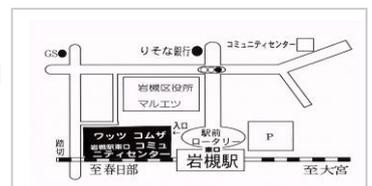
4/5(日)	中止	中止 コロナウイルス感染防止のため		
4/10(金)	中止	中止 コロナウイルス感染防止のため		
5/3(日)	13:00	しゃべらない、人と会おうとしない、外出しない子どもの心に届く会話の工夫	田口ゆりえ 代表	岩槻WATSU 5F
5/8(金)	13:30	なぜ、ひきこもったのか	高橋 晋 家族相談士	岩槻WATSU 2F
6/7(日)	13:00	1)総会 2)青年と語ろう(フリートーク) 3)けやきの会アンケート調査(まだの方)	2)は元経験者でKHJ本部スタッフ 3名を交えての予定となります	岩槻 WATSU 3F
6/12(金)	13:30	気がかりをイメージで取り組む ～フォーカシング①～	高橋 晋 家族相談士	岩槻WATSU 2F
7/5(日)	13:00	中高年のひきこもり	藤田孝典 ほっとプラス	岩槻WATSU 5F

費用…日曜日は月例会参加費 1,000 円 ※会場・日程…上記プログラムで最新情報をご確認ください

金曜日は 1,500 円(一家族)青年無料(但 親ごさんは入会)専用 P 無

岩槻駅東口コミュニティセンター(ワッツ西館) ☎048-758-6500 岩槻区本町 3-1-1

お問い合わせ…田口 080-3176-6674 048-651-7353



### 就労継続支援 B 型『きずな工房』のご案内

★事務所の近くにある就労継続支援事業所「きずな工房」機械部品等の組み立て作業を行い賃金が出ます。(椅子に座っての軽作業)生活リズムの立て直しや就労へ半歩進めたい方は体力回復と就労訓練にお役立てください。希望者には就職のサポートもおこないます。(1h/1日利用可)利用者負担金なし。交通費は自己負担。市内、市外の方。精神、発達、知的、難病の方対象。男女65才未満の方OK★医療機関に受診されていない方はご相談ください。書類提出で対象となります。★見学、相談、体験、ご希望の方は下記にご連絡を!  
★けやきの会の青年が現在 4 名(男性 2 女性 2)通所中。  
★8 名(男性 7 女性 1)は就職しました。  
さいたま市北区本郷町 166-1(パルクそば ファミリーマート隣)  
(アクセス) ・JR宇都宮線 土呂駅西口 から徒歩13分  
・大宮駅東口から 宮原駅東口行きバス 前原下車 徒歩 5 分  
きずな工房 ☎ 048-788-2533 または田口 048-651-7353

### 就労継続支援 B 型『つみ喜』のご案内

★社会へ半歩踏み出してみようと思ったとき、『つみ喜』のやさしいスタッフが温かく迎えてサポートしてくれます。おせんべいの袋にシール貼りをするなど軽作業をとおし、ゆっくりと人に慣れていきましょう。生活リズムも無理せず徐々に整える練習ができます。現在、当会から女子 1 人が通所中です★就職のサポートも実施。★利用料無料。連絡は下記又田口へ。同行支援もしますからご連絡ください。

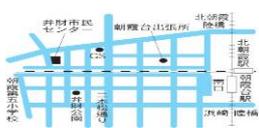
さいたま市見沼区東門前 461-1 七里駅徒歩 3 分 048-720-8639

### CVN 家族教室 朝霞ルーム (弁財市民センター)

全体会◆4月の開催は石川氏にお問合せください 個別相談は弁財市民センター ミニゼミ 14:00~17:30 プログにて要ご確認。

(訪問サポート・南国への旅費・滞在・サポート等有料)

青年居場所 18:30...



◆お問合せ 石川(留守電にメッセージを) (070-5655-8376)

### 当事者居場所 さくら草クラブ

会場は出相ロ... 年齢制限はなし

🌱〔ココ・カラ すまいる〕 4月は中止します。

・・こころと体を笑顔にしよう・・

4/20(月) 14:00~16:30 中止します。軽い体操や

トランプ、ネイルアート、カルタなど参加者同

士でやりたいと思う事を話し合っって企画して

います。こころと体をほぐしにきませんか!! 仲

間と会ってみたいと思ったら、気が向いたら、

お気軽に見学できます。🎵



🌱〔仕事体験ができる居場所 5/3(日) 5/14(日) 中止

止

居場所を兼ねた仕事体験です。月例会

10:00 から 1 時間、会報の封入作業を、午後は月例



- 推薦図書 当会作成「学習会記録集」月例会、学習会にて販売 送付も可能です。
- 貸し出し図書 「扉を開けて」共同通信 事務局へ。
- 県内の公的機関の情報を知りたい方はご連絡を。

### 「親亡きあとの子のマネーぷらん」ハンドブック販売 KHJ けやきの会 作成 保存用



将来の子の経済に漠然としたイメージや不安を抱いていませんか?本書はキャッシュフロー表の作成だけで終わることなく問題を明らかにしたうえで今から講じられる具体案を提示しています。実行に移しやすい内容となっています。

月例会場 1000 円 / 送付ご希望 1200 円 (郵便払込票を同封してお送りします)

◆送付ご希望の方は葉書にて下記要領でお申込みください

〒番号、ご住所、お名前、「親亡きあとの子のマネーぷらん」と明記  
葉書の宛先・・・〒330-0836 さいたま市 大宮区 大原 7-2-1-1-5

部 絹枝 宛

# 親亡きあとの子のマネーぷらん

働けない子どもが一人になったとき

困らないように、今から行動するための本

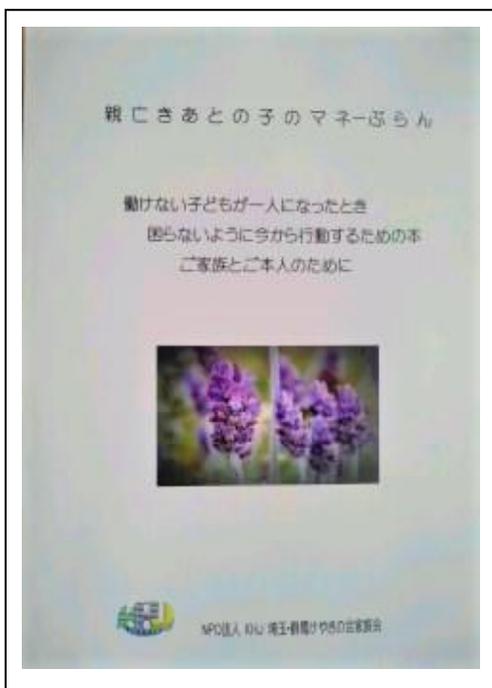
ひきこもりの子どもを持つ親(親の会)が

同じようにひきこもりの子どもを持つ

親ごさんをご本人のために書きおろしました

保存版としてご購入しお役立ててください 具体的提案も載せています

価格：月例会場 1,000 円 送付 1,200 円 (NPO 法人 KHJ 埼玉けやきの会家族会)



◆送付ご希望の方は葉書にて  
下記要領でお申込みください  
郵便振り込み用紙を同封してお送りします

◇葉書の宛先

〒330-0836

さいたま市 大宮区 大原 7-2-1-1-5

諏訪部 絹枝 宛

◇〒番号、ご住所、お名前

「親亡きあとの子のマネーぷらん」ハンドブックの送付をお願いします、と明記してください